

プレスリリース

八幡平市内小学校の給食で、米飯提供を開始します

完全給食に移行するため、各家庭からの米飯持参が不要になります

【発表の要旨】

本年9月1日から、市内小学校において学校給食として米飯の提供を開始します。これまで児童が家庭から持参していた米飯を学校給食として提供することで完全給食に移行し、保護者の負担軽減を図るとともに、安心・安全な給食を提供します。

- 1 提供開始日 9月1日(火)から
- 2 対象校 市内の全市立小学校(10小学校773人(見込み))
- 3 米飯提供日 平日(毎週水曜日のパン給食日を除く)
- 4 提供方法 委託先の炊飯業者が炊飯した米飯を、学級単位の容器で提供します。
- 5 その他 米飯提供に係る経費は、公費負担

経緯・内容

令和7年度まで

市内小中学生に提供する学校給食は、これまで、保護者から納めていただく学校給食費だけでは、その食材費を賄うことができず、不足する食材費を市が負担し、保護者の経済的負担を軽減してきたところです。

本年4月から(小学校分の給食費の無償化)

市は本年4月から、国の「学校給食費の抜本的な負担軽減」施策による、給食費負担軽減交付金を活用し、保護者の負担軽減を図るとともに、交付金を用いても、なお不足する小学生の食材費について、市が負担することにより、小学生の学校給食費を実質無償化しています。